

すべて彼女のために (2008)

POUR ELLE
ANYTHING FOR HER

メディア 映画

ジャンル サスペンス 犯罪

製作国 フランス

色彩 Color

時間 96分

初公開日 2010/02/27

公開情報 ブロードメディア・スタジオ

映倫 G

【キャッチコピー】

守りたかった
命を懸けても――

【解説】

平凡な国語教師が、無実の罪で投獄された愛する妻を取り戻すため、すべてを捨てる覚悟である計画を練り上げ実行していく姿をリアルなタッチでスリリングに描き出すヒューマン・サスペンス。主演は「女はみんな生きている」のヴァンサン・ランドンと「敬愛なるベートーヴェン」のダイアン・クルーガー。監督はデビュー作となる本作で一躍フランス期待の新鋭となったフレッド・カヴァイエ。

フランス、パリ。国語教師のジュリアンと出版社に務めるリザは、幼い一人息子オスカルと共に平穏で幸せな毎日を送っていた。ところが、ある朝、突然警察が押し入り、リザがいきなり逮捕されてしまう。容疑はなんと殺人。裁判で必死に無実を主張するリザだったが、彼女に不利な証拠が次々と示され、判決は無情にも20年の禁固刑に。どんな状況でも妻を信じる心と彼女への深く強い愛情が揺らぐことのないジュリアンは、衰弱し、精神的にも不安定になっていくリザを前に、ついに脱獄という最終手段を決意する。妻への愛に突き動かされるように全く無縁だった世界へと足を踏み出し、必死に計画を練るジュリアンだったが…。

【クレジット】

監督	フレッド・カヴァイエ	Fred Cavaye	
製作	オリヴィエ・デルボス	Olivier Delbosc	
	エリック・ジュエルマン	Eric Jehelmann	
	マルク・ミソニエ	Marc Missonnier	
製作総指揮	クリスティーヌ・ドゥ・ジェケル	Christine De Jekel	
原案	ギヨーム・ルマン	Guillaume Lemans	
脚本	フレッド・カヴァイエ	Fred Cavaye	
	ギヨーム・ルマン	Guillaume Lemans	
撮影	アラン・デュプランティエ	Alain Duplantier	
美術	フィリップ・シーフル	Philippe Chiffre	
編集	バンジャマン・ヴェイユ	Benjamin Weill	
音楽	クラウス・バデルト	Klaus Badelt	
出演	ヴァンサン・ランドン	Vincent Lindon	夫・ジュリアン
	ダイアン・クルーガー	Diane Kruger	妻・リザ
	ランスロ・ロッシュ	Lancelot Roch	息子・オスカル

オリヴィエ・マルシャル
アンムー・グライア
リリアーヌ・ロヴェール
オリヴィエ・ペリエ
ムーサ・マースクリ
レミ・マルタン

Olivier Marchal
Hammou Graia
Liliane Rovère
Olivier Perrier
Moussa Maaskri
Remi Martin

作家・アンリ・パスケ